

児童・青少年演劇ジャーナル

げき5

新刊!
3月刊行

編集・発行=児童・青少年演劇ジャーナル(げき)編集委員会

定価●1200円+税

編集代表=ふじたあさや

子どもと演劇のよりよい出会いを求めて――

- 演劇鑑賞は子どもの何を育てるの?―演劇鑑賞の意義をさまざまな角度から追及。児童・青少年演劇の歴史・広がりを検証。
- いま、どんな劇を子どもに見せればいいのか?―児童・青少年演劇評、新作紹介、劇団紹介、子どものための劇戯曲掲載。
- 地域の文化活動全体をどう育てたらいいのだろうか?―地域の話、先進的な試み、海外の事例などを紹介。
- 児童・青少年演劇演劇創造の課題は何だろう?―演劇創造のための誌上ワークショップや提言を掲載。

第5号も

話題がいっぱい!

なぜ演劇か?なぜ子どもか=フィリップ・プルマン

[連載] 表現教育の現場から4

北海道・旭町/地域ホール拠点に
中学校の全校劇づくり=西田豊子

[報告] 子どものための劇場を訪ねて【愛知・名古屋】
人形劇場〈ひまわりホール〉=本田忠勝

海外の児童・青少年演劇に学ぶ

■スウェーデン ■名作『小さな紳士』の劇団に学ぶ
[報告] スウェーデン方式・幼児向け公演のためのワークショップ
小さな子どもと芸術の出会い=千島清
[資料] 児童演劇鑑賞ガイドス「新しい世界を開く」

■デンマーク ■「児童演劇批評の指針」を学ぶ
[報告] “批評対話”とは何か=松本則子

[劇評] 児童・青少年演劇の舞台から

七字英輔 いま、児童・青少年演劇に何ができるのか?
安住恭子 サプライズの楽しみ―愛知の舞台から
岩崎明 人形劇団クラルテ『銀河鉄道の夜』
土居安子 人形劇団京芸『火よりの日のごちそうはひきがえる』
関明 東京・日曜こども劇場の楽しみ
神澤和明 劇団コーロ『武悪という名の男』

[初日拜見] 劇団たんぼぼ『100万回生きたねこ』
劇団 ひまわり『最遊記』

[劇団訪問] ■劇団 風の子九州(福岡)
■劇団 飛行船(東京)

[受賞おめでとう!]

■斎田喬戯曲賞 ■小川信夫さん
『多摩川に虹をかけた男―田中兵庫物語』
■O夫人児童青少年演劇賞 ■
人形劇団ひとみ座 石川君子さん
■全児演賞 ■
●正賞=劇団風の子東北 澤田修さん
●奨励賞=劇団すきやき 倉元達朗さん
●奨励賞=劇団うりんこ 川村ミチルさん

[連続座談会] 第4回
「演劇教科書」
編集会議録
=横内謙介+市橋久生
+ふじたあさや

[インタビュー] 自分史としての児童・青少年演劇5
創造の原点は“フチマキ魂”だ!
人形劇団ひとみ座・団友
須田輪太郎さん

「戯曲」さねとうあきら版
『銀河鉄道の夜』
作=さねとうあきら

[資料] 日本全国/児童・青少年演劇劇団MAP
[資料] 日本児童・青少年演劇劇団協同組合調査
全国小学校鑑賞教室実施校調査から

[エッセイ] カートンコール
加藤早恵/飛田勲文/松岡勝
宮本健太郎/金雨玉

[追悼] 東京演劇アンサンブルの
広渡常敏さんを悼む
=西田堯

定期購読をお願いします!
年2回発行の本誌を確実にお届けするため
ぜひ、定期購読をお願いいたします。

- 本誌「げき」の刊行には、社団法人日本児童演劇協会、日本児童・青少年演劇劇団協同組合(児演協)、全国児童・青少年演劇協議会(全児演)の三団体が協同して取り組みます。
- 定期購読は下記の児演協事務局へお申し込みください。

●定期購読お申し込み・お問い合わせは――

児演協事務局 〒160-0023新宿区西新宿6-12-30芸能花伝舎2-4 TEL03-5909-3064 FAX03-5909-3065

発売・晩成書房 〒101-0064東京都千代田区猿樂町1-4-4 TEL03-3293-8348 FAX03-3293-8349 mail@bansei.co.jp

注文書

●お申込み先は
児演協事務局
FAX03-5909-3065

ご注文	●お申込先 児演協事務局 〒160-0023 新宿区西新宿 6-12-30 芸能花伝舎 2-4 FAX03-5909-3065	
冊	児童・青少年演劇ジャーナル げき5	2007年3月刊行! ●定価 1200円+税
お名前・劇団名	住所 □□□□-□□□□	
劇団の場合 ご担当者名		
電話 ()	メール	@
定期購読お申し込み欄	() 定期購読する。次号からも同数購読します。	